



すずらん

第30号
2018.11

西城市民病院だより

庄原市立西城市民病院
広島県庄原市西城町中野1339番地
TEL:0824-82-2611代
FAX:0824-82-2012

西城市民病院市民公開講座で 認知症予防!



笑顔の淀川先生

当院では、市民公開講座をシリーズで行っており、パート1は、9月20日(木)、西城市民病院2階大会議室において、当院の非常勤医師で子鹿医療療育センター長の淀川良夫医師が、「物忘れと認知症♥」と題し講演をいたしました。世界アルツハイマーデーキャンペーンの一環として行い、60名の参加がありました。

先生は認知症についてわかりやすく説明し、「①治る認知症は治



講演風景

す、②認知症を遅らせる、③良い認知症になる”ことが大切だと話されました。「人とつながり、楽しく過ごせて、よい認知症になろう!」と呼びかけられました。

先生は、当院が毎月第1・第3木曜日に開設している物忘れ専門外来の医師で、患者さまと家族にしっかりと向き合い診療をされて

います。

講演の後、シルバーリハビリ体操2級指導士(曾利雪子さん、長尾和子さん)による体操実技を行いました。認知症予防のためにも生活の中に体操を取り入れましょう。

パート2は、世界糖尿病デーキャンペーンの一環として11月6日(火)、「糖尿病を予防しよう!」をテーマに、講座を開催しました。



シルバーリハビリ体操

『東城ふれあいまつり』に参加しました!



健康相談を行う花田総看護師長

10月14日(日)、「東城ふれあいまつり」が行われ、当院も参加協力しました。健康ひろばコーナーが東城支所3階大会議室に設けられ、当院は健康相談を担当しました。健診勧奨や認知症相談、介護事業所の紹介などを行いました。

若い親子や高齢者の方々など多くの皆さまにご利用いただきました。当院は東城支所内に東城訪問看護ステーションを設置しており、東城地域を訪問させていただいています。

気軽にご相談いただきたいと思います。



訪問看護ステーション展示

基本理念

市民の皆さまが安心して暮らせ心の支えとなる病院に

～過疎地域における将来にわたって安定した医療の提供と市民の健康を守り安心して医療が受けられる体制整備に向けて～

基本方針

1. 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
2. 保健・医療・福祉と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
3. 救急医療を充実させ、安全で質の高い医療を提供します。
4. 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
5. 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。



西城市民病院で地域医療を学ぶ!



診療での実習

平成30年8月20日(月)～23日(木)、当院において「地域医療セミナー」が行われました。広島大学医学部6名の学生は、地域医療への従事を志す医学生で、実際の地域医療現場での体験を通じて、地域医療への理解を深めることを目的とし実習に臨みました。

郷力和明院長による地域包括ケ

アの実践について講義を受けた後、回診や外来診療、訪問診療や巡回診療等の見学を行いました。医療部門のほか、当院介護事業所の見学をし、連携の在り方について学びました。

当院での実習を、今後の医療活動に活かしてもらいたいと願っています。



コミュニケーションを図る医学生



整形外科の診療体制が充実しました!

当院の整形外科は、整形外科全般の診療に当たっております。11月1日付けで伊藤みりえ整形外科部長が常勤医師として着任され、診療体制が充実しました。

整形外科診療は、月曜日から金曜日の午前中と、月曜日・火曜日・金曜日の午後に行います。



整形外科部長
伊藤みりえ

〈今年の診療体制〉

医師紹介	
整形外科部長	伊藤みりえ
非常勤医師	本山庸三
非常勤医師	大木恵
非常勤医師	小山晋一

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤
	本山	本山	小山		大木
午後	本山	本山			伊藤

新しい力が加わりました

新規職員紹介



3階病棟 看護師 **瀧口 和枝**

9月より3階病棟で勤務させていただいております。今までの経験を活かしつつ、病棟職員の一員として患者さまの笑顔を大切に、日々頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



『せせらぎ』で 納涼祭・神楽公演会開催!!

祭

祭



盆踊り風景

係者は、心に響く演舞に見入っていました。

行事をとおして、家族や地域とのつながりを深め、心豊かな生活を送っていただきたいと思っています。ご協力いただいた多くのボランティアの方々に、この場を借りてお礼申し上げます。



神楽風景

8月18日(土)、介護老人保健施設「せせらぎ」で納涼祭を行いました。入所者と家族の皆さまが、地域の方々と一緒に盆踊りや花火を楽しみ、夏の夜を笑顔で過ごしました。

10月28日(日)には、「せせらぎ」内で、神楽公演会を開催し、入所者と家族の皆さまや関



体操のシーン



デイサービスで 敬老会



西城市民病院デイサービスでは、10月1日(月)～5日(金)の一週間、利用者の皆さまの長寿を祝って敬老会行事を行いました。輪になり、音楽に合わせて楽しく体操をし、元気を分かち合いました。会場は笑顔でいっぱいになりました。

西城市民病院 事務局 庶務係

事務局庶務係は、事務長、係員4名の5名体制の部署となっています。

病院経営の中で診療関連業務を表舞台とした場合、庶務係の業務は裏方的な業務となっています。“縁の下の力持ち”の例えのように、人事、予算及び決算、給与支給事務、施設の保守管理、医療機器の購入等、病院運営が円滑に運ぶよう業務を遂行しています。

また、病院の管理運営にかかわる各種指標の集計・分析を行ない、情報分析に基づいた経営戦略や病院全体の中長期計画の立案、実行支援などを行っています。

医療の質の向上や病院サービスの質の向上、病院運営の効率化などに取り組みながら、患者さまが安心・安全に受診していただけるように、いつも笑顔忘れずに元気に日々の業務を行っています。

地域のために頑張ります!



後列右から仙田庶務係長、恵木事務長、杉田主事
前列右から井上事務職員、竹延事務職員

西城市民病院では、ボランティアの方々のご支援をいただいております。

当院一階フロアで、外来受診の患者さまに笑顔で対応してくださるのは、『外来受診サポーター』の皆さんです。

『外来受診サポーター』活動は平成27年6月からスタートし、現在5の方が月曜日から金曜日までの午前中、曜日を決めて担当して下さっています。心温まるご支援に感謝いたします。

患者さまにお会いするのが楽しみです。以前外来で関わっていた方が元気になる姿を見るととてもうれしいです。患者さまが話しかけてくださったり質問して下さる方が多いです。病院では緊張せずにホッとしていただけるときの雰囲気づくりに心がけています。

月曜日



荒木しのぶさん

火曜日になると当たり前のように病院に来ています。これまでの恩返しのつもりです。患者さまへ受付の方法を伝えたり、車の乗降や車いす移動のお手伝いは喜ばれます。家族の協力もあり、元気でいる限りは続けたいです。

火曜日



坂本睦子さん

西城市民病院
ボランティア

外来受診 サポーターの ご紹介

水曜日



山口三恵子さん

とにかく安全で安心して来院できるように患者さまの立場に立ってサポートさせていただいています。何か不安や分からない事がありましたら、とりあえずサポーターに遠慮なくお気軽に声をかけていただきたいです。「助かったです。」と喜んでもらえると、うれしくなります。

木曜日



瀬尾和子さん

「元気をあげよう!私も元気をもらおう!」と思って、病院へ出かけています。患者さまに「病院で診てもらってよかった。」と言ってもらいたいです。

不安な表情で来られた患者さまも、帰る時には笑顔になってもらえるように対応に気を配っています。

金曜日



松島清美さん

金曜日は病院に行くことにしています。おなじみの顔に巡り合うと「今日も来てくださっている。」とホッとします。再来機と玄関、受付が見えるところに立ち、正面を向いて対応するようにしています。玄関の出入りや車いすの乗降のお手伝いで、喜んでいただいています。

日頃から、西城市民病院を支えていただきありがとうございます。
わたしたちのふるさとには、おいしい空気においしいお米やとりたて野菜、果物がいっぱいです!
食べると心と身体が元気になります!感謝しながらいただきます!
インフルエンザの流行時期です。予防対策を行い、元気に冬を乗り越えていただきたいと思
います。
次回は、平成31年2月を予定しています。ご意見等、お寄せください。【西城市民病院広報委員会】

休日・時間外を問わず、
救急については
24時間対応
しています。